

## 親子で森に親しむ体験会について

令和5年3月11日(土) 12日(日)に岩国市周東森林体験交流施設丸太村(以下:丸太村)において、親子で森に親しむ体験会が実施されました。

これは、森林の大切さ、森の恵みの素晴らしさについて理解を深めてもらうことを目的として、中学生以下の親子連れを対象に実施されたものです。

11日(土)は14組40人、12日(日)は15組52人の参加者(いずれも岩国市の方)があり、次の内容を体験しました。

①しいたけ菌コマ打ち体験…親子で原木に専用ドリルで穴開けの後、しいたけ菌の種ゴマを打ち込みました。穴あけはお父さんお母さんと一緒に、駒打ちは慣れてないながらも子供たちが種コマを一生懸命打ち込んでいました。

②丸太切り体験…2人用のノコギリを使って親子または兄弟で力を合わせて、大きい丸太を輪切りにしました。

③薪割り体験…丸太切りした丸太を薪割り斧(おの)で割って薪にしました。自分で割った薪は金輪でくくって持ち帰りました。

④苔玉(こけだま)づくり…苔玉は、草木の根をケト土などの粘土質の土で包み、土のまわりにコケを巻きつけたもので、部屋のインテリアとして飾れます。子供たちは好きな花を選んで、講師に教わりながら自分なりの苔玉を作っていました。

丸太村では、森林や木材に触れ合うことができる様々な体験交流活動を実施されており、今後も同様の体験会を行う予定です。



シイタケのコマ打ち



丸太切り体験



薪割り体験



苔玉づくり